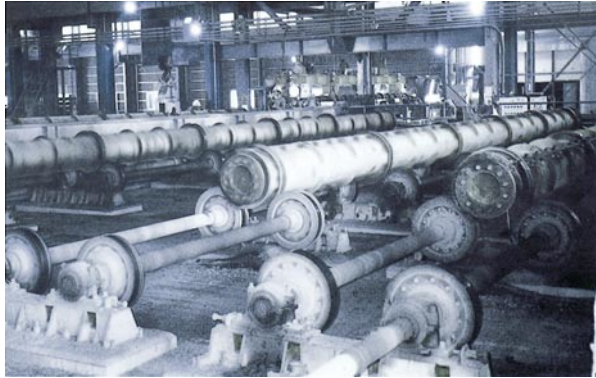


製品の説明



◆PHCパイプ、STパイプ◆

支持力が大きくとれる：

JIS A 5373及び(財)日本建築センターの認定評価BCJ-F621が要求する基準性能を十分に満たす高強度コンクリートです。

先端部の多種類採用：

地質に応じて閉塞先端部(フラット先端部)、開放先端部等があります。

短期材令で打設できる：

当社の技術開発により材令7日のコンクリート圧縮強度が 88.3N/mm^2 (900kg/cm^2)と高強度が得られ、短期材令の高強度杭を製造することができます。

PHCパイプA種

外径(mm)	長さ(m)
φ300~350	L=4~13
φ400~600	L=4~15
φ700~800	L=5~15

PHCパイプB種、C種

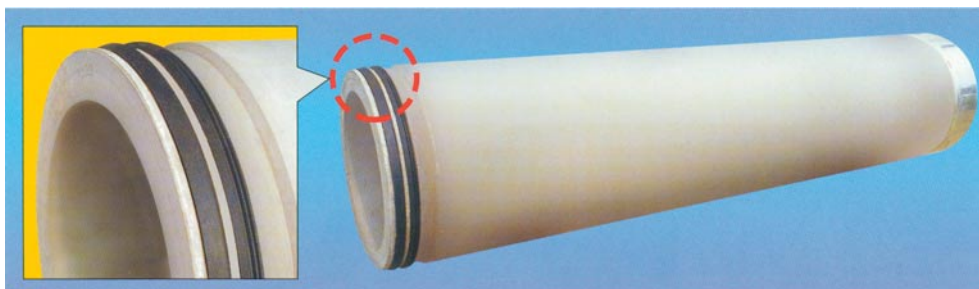
外径(mm)	長さ(m)
φ300~600	L=4~15
φ700~800	L=5~15

STパイプA種

外径(mm)	長さ(m)
φ3,035~3,545	L=5~13
φ4,045~6,070	L=5~15

STパイプB種、C種

外径(mm)	長さ(m)
φ3,035~6,070	L=5~15



◆耐震性Wジョイント擁進管◆

J-4N形：小口径Wジョイント推進管

J-2N形：中大口径Wジョイント推進管

滑剤をゴム輪間に注入することによって抵抗力が30%低減し、ゴムの輪の摩耗を防止し継手部の水密性能を維持できます。また、許容曲げ角度の曲げが生じた場合でも0.20(MPa)の水圧に耐えられます。

用途及び規格

N型シリーズのWジョイント推進管は従来からの特徴をさらに向上し、許容抜出長さ従来管より33~54%増し、32~40(mm)とし、曲線推進時にカラー端と管体と接触防止を考えた継手構造としました。また、耐震性を向上するため最大抜出量を従来より35~48%増やし、77(mm)としました。カラーの受口長さ115~125(mm)としました。



◆抗菌組立マンホール◆

下水中より空気中に放出した硫化水素ガスは、硫黄酸化細菌により硫酸を生成し、コンクリート製品を腐食しますが、抗菌コンクリートはこの対策が切り札です。

用途及び規格

抗菌コンクリート製品の製造は、コンクリートやモルタルの成型時にセメントの約1%のゼオライトを混入して、腐食の原因となる硫黄酸化菌の繁殖を抑制し、無害化します。コンクリートの圧縮強度は、無添加の場合の強度とほとんど変わらず、長期に渡り抗菌作用を持続し、従来の腐食対策に比べて材料量のみと済むため経済的です。